

正月十五日

一 左之三人へ去冬被

仰付候居宅屋敷町並

之内当時貸家ニ致し居申分

居主より町内諸役目銀

之義ニ付其後歎書差出

候得共一旦被仰付候義ニ付

御取上ケ無之候間借主より

諸役目銀差出させ候様

被仰付候間此段可申渡事

大谷藤之丞

後藤治部左衛門

後藤彦三郎

へ